

# 伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議長

空森栄幸様

報告者

議員名 近森正利

研修会名

平成29年度第2回市町村議会議員特別セミナー

日時

平成29年 8月 3日(木)~4日(金)

場所

全国市町村国際文化研修所

【研修の成果】 別紙記載

費用

旅費 4662 円

研修参加費 6650 円

合計 11312 円



## 2025年に向けた医療介護総合確保政策 地域包括ケアシステムと地域医療構想 認知症対策

慶応義塾大学 田中滋 医療法人 新田國夫

死亡者の平均年齢推移は、1930年 32歳から2014年 男性70歳代 女性80歳代へと推移。

要介護者増の理由は、死亡率の低下（栄養水準向上・公衆衛生体制の整備・医療提供体制発達・社会保障制度の普及）により、長寿者増加（独居者増・健康寿命後の高齢者増）。

尊厳と自立支援を守る予防；1次予防（社会参加）・2次予防（虚弱を遅らせる）・3次予防（重度化を遅らせる）外出が出来る社会環境を創りゼロ次予防を行うことが必要。

中重度者を地域で支える仕組みの構築；在宅医療・介護連携から多職種協働へ統合されたチームケア。医師会と市長の連携が重要。サービス事業者の生産性向上；通所・訪問・ショートステイが、バラバラのケアプランではだめ。アンケートに答えられない人のニーズを掴む。

地域包括ケアシステム構築；自立支援を図るべき対象は、高齢者だけではなく、幼児学童・障害者・家族。対象とすべきは、要介護だけではなく、貧困・虐待・ネグレクト・孤立も必要。主体は住民。認知症で困っている人やその家族を早期に見つける事（困りごとの早期発見）に力点をおく。

### 子どもの貧困対策～子どもの貧困の現実と対策 湯浅誠

こどもの貧困問題は、お金の問題だが、それだけではなく家族の不仲やつながりが無いことで自信（ 持て無い。

子どもの場合、お金がない修学旅行に行けないから仲間に入れられないひとりになる。

介護予防とこども食堂をくっつける。高齢者も同じで孤立は望まない。

① 基本インフラ 学校・地域・家庭・食事・お金

② 体験 共生型の拠点交流の場。こどもの価値観を広げ視野を広げ選択肢を広げる。豊富な体験をする場になっている。何がヒットするかわからない、大学生が来ることで大学に行く契機になる。

③ 時間 マンツーマン指導であるか、大事なものは、かまっていあげること。自分に向き合ってくれる人とのかかわりの時間が大事そうすれば、希望や夢を持ち始める。

④ トラブル対応 制服が買えない。親が外国籍で学校からの手紙が読めない。

誰にいかにして提供されるか。

こんにちでは終わらない地域づくり。子どもがいることが、目的をつくる。

地域や社会で担うこども食堂。

資本主義社会であるので差はあるが、行き過ぎた差は諦めがおきる。

夢や希望が持てるかなう社会であると考えられることが大事。

箕面市のこども対策、中学から高校の時期をつなぐことに教育委員会がかかわる。

武雄市の花まる学習、地域のおじちゃんとおばちゃんが採点をつける。

### 災害と福祉の連携 NPO レスキューストックヤード 浦野愛

全ての避難所に福祉的配慮が必要；ハイリスク者には、医療・介護の支援があるが、緊急性は高くない人や一見普通に見えるが活力を自らみいだせない人にも本来は支援が必要。

震災関連死を起こさせないアプローチ；地域住民の支え合う力を増やすことが大事。

過酷な避難生活；トイレ環境の整備に取り組み、汚物処理のルールを決める。手洗い環境を整備。

掃除当番を決める

寝床を整える；命を守るため段ボールベッドを組み、体の冷えとホコリから守る。

食べる場の大切さ；食事の改善。簡易調理場の解放。食べる場所と寝る場所を分ける。

福祉的配慮・福祉スペースの設置；自力で動ける環境づくり。段差の解消。通路と居住場所の区割り。多目的室の設置。声なき声に耳を傾ける。

共通目的は、避難生活で命と心身の健康と尊厳を守ること。

# 自動車ルート

YAHOO! 地図  
JAPAN

出発地 三重県伊賀市上野丸之内116

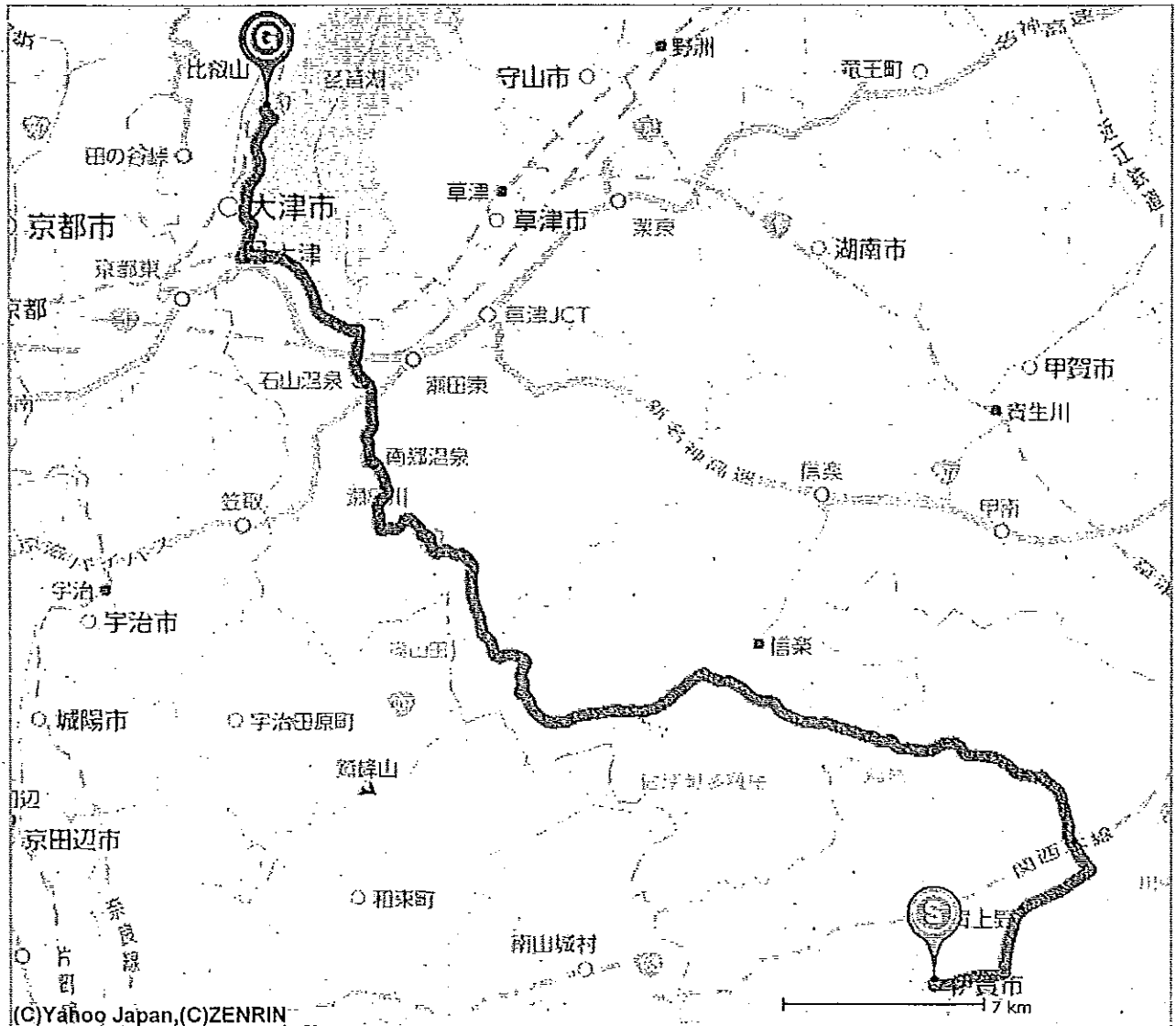
目的地 滋賀県大津市唐崎2丁目13-1

距離:63.1km 時間:1時間37分

伊賀市役所本庁舎から全国市町村国際文化研究所 (JIAM) までの経路

実走行距離 (片道63.1km/往復126.2km)

旅費 往復126km (km未満切捨て) × 車賃37円 = 4,662円



出発地 マップコード [mapCode]: 131 645 777\*71 緯度経度: 北緯:34度46分6.92秒、東経:136度7分47.63秒

目的地 マップコード [mapCode]: 7 779 469\*00 緯度経度: 北緯:35度2分57.08秒、東経:135度52分9.12秒

領収書等添付用紙

議員名

近森正利

調査研究費・**研修費**・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費  
 人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)


〈しがぎん〉自動サービス

ご利用明細

毎度ご利用いただきありがとうございます。

取引区分			
振込(予約)			
お取扱番号	お取扱店	端末番号	年 月 日
0086	675	081	29-07-26
銀行番号	支店番号	科目	口座番号
受入金額		( ¥10,000)	
お取引 金額 (枚)	おつり 金額 (枚)		¥3242
送付番号	時刻	お取引金額	
199	16:41	¥6,650	
残高	¥108		
ご案内	29-07-27扱		

滋賀銀行  
 唐崎支店  
 普通 〇〇〇〇 (ダイ) セブンコクリチヨウ  
 ソンケンシユウサ イタツ 様へ  
 イカツ チカモリ マサトリ 様から

●このご利用明細は、お持ち帰りください。  
 ●このお取引はしがぎんキャッシュカード  
 規定によりお取扱いさせていただきました。  滋賀銀行  
 M:03292号